

## 【屋根安全ネット・取付金具】暫定取付説明書

### ■屋根安全ネット・取付金具取付け手順

〔※注〕説明写真は屋根には設置していません。現場実績を積み改定していきます。〕

<p>① 部材の準備</p> 	<p>&lt;1ヶ所1セットの部材&gt;</p> <p>①ベース金具:1個 (ベース金具本体:1個、カバー:1個、プチルゴム付ビス:6本) (予備ナット、SW:各2個)</p> <p>②固定アングル付支柱(支柱L490mm):1個</p>
<p>② ベース金具本体の仮置き</p> 	<p>・屋根安全ネット取付金具の位置は、軒先から約100～550mm位置とし、取付けピッチは約1,800～2,700mmを標準とします。 金具方向はネットとアイストラップの軸を同方向にします。 ※注)化粧スレート屋根の場合は、軒先から1～3段目の屋根に先端から約100mm、段から約10mm、目地部から約100mm以上外して設置します。</p>
<p>③ 屋根下穴加工とベース金具本体のビス固定</p> 	<p>(屋根材下穴加工) ※注)下地ルーフィングや野地板を破損しない様に加工して下さい。 ①化粧スレート屋根:コンクリートドリルφ6.5mm使用 ②金属屋根平部:鉄工用ドリルφ5mm使用 ③アスファルトシングル屋根:下穴無し ・ベース金具本体を下地材にプチルゴム付ビス(φ6・L50mm)6本で固定します(ビス固定は+3ビット使用)。 ※注)ビス固定において、片締めにならない様、数回に分けて固定して下さい。</p>
<p>④ アイストラップを取外し、カバーと支柱の取付け</p> 	<p>・ベース金具本体のアイストラップ(ナットとSW)を取外し、カバーと支柱を取付けます。支柱は金具の外側(軒先側、ケラバ側)になる様に設置して下さい。 ・アイストラップとSW・ナットをボルトに取付け固定して下さい。 ※注)アイストラップとナット・SWは再使用しますので、箱等に入れ落とさない様に注意して下さい。</p>
<p>⑤ ロープ付ネットの固定</p> 	<p>・ロープ付ネットの上部ロープを屋根安全ネット取付金具の上部アイストラップや支柱に固定します。 ・ロープ付ネットの下部ロープを屋根安全ネット取付金具の突き出たアングルの底部ボルトに引っ掛けた後、アイストラップや支柱に固定します。 ※注)安全ネットと屋根材との隙間が生じる場合は、養生テープやシート等で隙間を塞いで下さい。</p>
<p>⑥ 使用後、ロープ付ネットと支柱は取除き、ベース金具は付けたまま保存</p> 	<p>・屋根安全ネット取付金具に取付けたロープ付ネットを取外します。 ・ベース金具本体に固定のアイストラップ(ナットとSW)を取外し、固定アングル付支柱を取除きます。 ・ベース金具本体のボルトにアイストラップとSW・ナットを取付け復元します。 (支柱とロープ付ネットは再利用できます。)</p>

○使用工具・機具:メジャー/鉛筆等のマーキング材/+3ビット/M6ソケット(10)/(φ6.5mmコンクリートドリル)  
/(φ5mm鉄工用ドリル)/電動ドリル等

### ■注意・確認事項

- ①性能確保のため取付け手順を正しく守り施工願います。
- ②垂木や野地板の損傷や強度不足の場合は使用しないで下さい。
- ③金具本体の切断や分解は漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- ④金具本体の取付けに関しては、付属の専用ビスを使用し取付説明書記載の本数で取付けて下さい。  
また、ビス固定後、ビスを抜くと漏水や強度低下の原因になりますので行わないで下さい。
- ⑤大きな衝撃がかかった金具は使用しないで、必要に応じて撤去して下さい。

### ■適用範囲

- 1)屋根材:化粧スレート屋根や金属屋根平部、アスファルトシングル屋根(瓦屋根は瓦を取除きご使用下さい。)
- 2)野地板:厚さ9mm以上の構造用合板、耐火野地板等(野地板が無い場合はご使用できません。)  
その他の野地板は、強度や耐漏水性に問題ないか確認してご使用下さい。
- 3)屋根勾配:2.5寸以上(屋根勾配が2.5寸未満の場合は漏水に問題無いか確認しご使用下さい。)